

# 市民病院だより

## 検査時の服装について

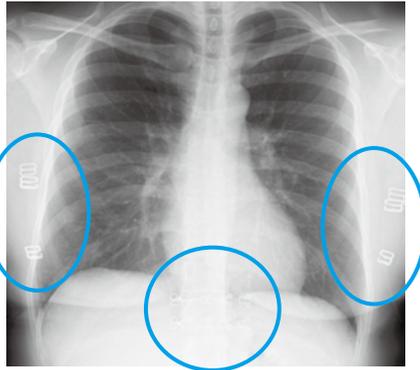
診療放射線技師 菅原宏美すがわらひろみ

私たち診療放射線技師は、一般撮影（レントゲン）、CT、MRI、透視、マンモグラフィ、骨密度などの検査を行っています。検査の撮影時に、湿布、カイロ、磁気治療器、装飾品を外していただいたり、着替えが必要になることがあります。

病院受診時には検査を受けやすいように金具、ボタン、厚いプリントや刺しゅうなどの飾りが何もない、上下分かれている服装で来られることを推奨します。検査の時間短縮にもつながりますし、他の患者さんへのお心遣いにもなります。着替え時にアクセサリなどの装飾品はバッグの中に入れてくださいと願っています。それでもなくされる人がい

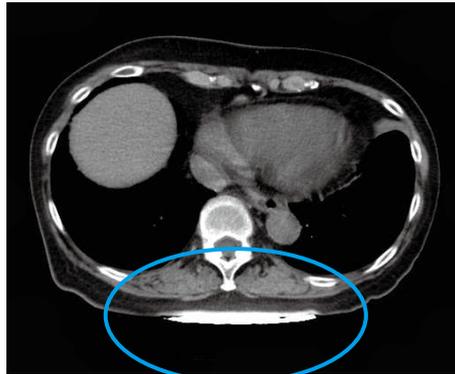
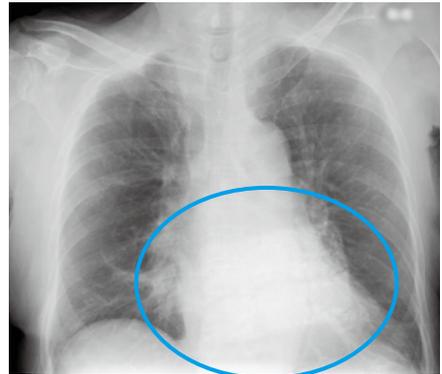
ます。また、忘れ物も大変多くなっています。できるだけ装飾品は病院内に持ち込まないでください。

### 下着の金具



このレントゲン写真はブラジャーの金具が写り込んだ画像です。このように診断の妨げになりますので、金具が付いている下着は必ず外していただきます。

### カイロ



この2枚はレントゲン、CTの画像（同一人物）ですが、背中に貼ってあったカイロが写り込んだ画像です。レントゲン画像ではカイロが心臓と重なってしまいました。CT画像ではカイロが背中側に白くキラキラと

写ってしまいました。このように診断の妨げになりますので、カイロなども必ず外していただきます。

### マスク



最近では新型コロナウイルス対策のため、頭部のMRI検査でもマスクを着けたまま行っています。しかし、マスクの部分のワイヤーが金属の場合、MRIの画像が欠損してしまいます。他の施設ではマスクの金属により顔に火傷をした報告もあります。

MRI検査を受ける予定の方は、頭の検査以外でも金属を含まないマスクを着用されることを推奨します。

事前に病院でも確認させていただきますが、分からないことなどがございましたら、遠慮なくお尋ねください。

産婦人科・自由診療の夕方診療を行っています。(毎週木曜日)

お知らせ

詳細は、市民病院ホームページや電話にてご確認ください。

【問合せ】小城市民病院 ☎ 73・2161

ホームページ  
はこちらから▶

